

平成 25 年度

県立広島大学 人間文化学部 健康科学科 卒業論文発表会

日時:平成 26 年 1 月 25 日(土) 9:00-16:20

会場:県立広島大学 広島キャンパス 教育研究棟 2 大講義室

発表プログラム

(午前の部)

### 1.中瀬古研究室 (9:10～)

- 就学前幼児の体育指導における「わかる」と「できる」の関係 – 投動作の「運動表象」に着目して – 白井里紗
- 「幼児期運動指針」の実践化に向けての基礎的研究  
– 保育実践現場における“基礎的な動き”の位置づけ – 小倉さつき
- 就学前幼児の学習集団論に関する基礎的研究(1) – リーダーRの運動遊びにおける行動変容 – 九十歩麻衣
- 就学前幼児の学習集団論に関する基礎的研究(2) – 発達障害児Iの運動遊びにおける行動変容 – 瀬野ゆかり

### 2.菅原研究室 (9:50～)

- CMIならびに平井の簡易型気分調査票に基づく気分プロフィール検査結果と  
加速度脈波計から得られた血管年齢との関連性 江草千尋・林田梢

### 3.藤田研究室 (10:05～)

- 食品廃棄物の再利用に関する研究 東実佳・藤塚恵

(休憩 10:20～10:30)

### 4.嶋本研究室 (10:30～)

- DSS – DMH誘発ラット大腸発癌におけるリポソーム化ラクトフェリン(LbLF)の影響 松岡亮子
- DSS投与による潰瘍性大腸炎の組織学的変化ならびにラクトフェリンの抗炎症効果について 久保まい
- リポソーム化ラクトフェリンのDMH誘発性大腸癌に及ぼす病理組織学検討 古本梨紗

### 5.西田研究室 (11:00～)

- 食事の栄養組成と摂食時刻は減量効果に影響するか? 吉本めぐみ
- 蛋白質の摂取時刻の違いによる生体内利用への影響 下前友佳
- 母親の食行動は仔ラットの食嗜好に影響を及ぼすか? 大塚捺生
- 仔ラットの摂食行動および生体指標における母親の関与 伊達まなみ

### 6.栢下研究室 (11:40～)

- きざみ食に適する食品と適さない食品の物性の検討 渡辺多栄
- 舌で押しつぶし可能な食品のかたさについて 高木聡美
- ペースト食の均質性の基準化についての検討 加藤沙季

(午後の部)

**7.藤井研究室 (13:10～)**

- 琉球列島の *Babina* 属のカエル 3 種における遺伝的分化と繁殖隔離機構 小出遥香
- ハナサキガエル種群におけるマイクロサテライトマーカーの開発と評価 長岡麻衣

**8.江島研究室 (13:30～)**

- ヒト *MDM2* 遺伝子 3'非翻訳領域の解析 — *Lemur catta* (キツネザル) における相同配列の決定— 濱野未来
- ヒト *MDM2* 遺伝子 3'非翻訳領域の解析 — ホモロジー検索と種間比較による検討— 松井彩夏

**9.福場研究室 (13:50～)**

- 食後の胃腸運動を非侵襲的に評価する方法の確立とその適用 門脇貴子
- 口腔内の甘味刺激が腹腔動脈血流に及ぼす影響 江口航平

**10.三浦研究室 (14:10～)**

- 睡眠と睡眠時の血圧に及ぼす運動実施時間帯の影響 — 低強度自転車運動の場合— 原田幹子
- 睡眠と睡眠時の血圧に及ぼす運動実施時間帯の影響 — テニスの場合— 渡邊菜

(休憩 14:30～14:40)

**11. 森脇研究室 (14:40～)**

- 米・魚・野菜を中心とした給食の提供が大学生の食意識・食行動に与える効果の検証 北原千紘
- 介護予防事業の栄養改善プログラム参加者における低評価群の改善効果の検討 田淵歩実
- 大学生の食事パターンと抑うつ症状との関連 藤井香織

**12. 谷本研究室 (15:10～)**

- 広島県産品を分離源とした米粉パン用酵母の開発 金広有紀
- 魚肉ゲルの坐りおよび戻りに及ぼす米粉添加の影響 菊谷遥香
- SPAME・においかぎ分析を用いたハマチ筋肉部位の違いによる香気の比較 竹本玲実・西村紗也香

**13. 杉山研究室 (15:45～)**

- ハンバーグのレオロジー特性に及ぼす食塩添加量と混捏程度の影響 石橋ちなみ
- 食材, バッター配合, 冷凍過程がフライの吸油量および糊化度に及ぼす影響 渡辺雪乃